

平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年8月11日

上場会社名 オリコン株式会社
 コード番号 4800 URL <http://www.oricon.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小池 恒
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員企業広報部長 (氏名) 日高輝明
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月13日

上場取引所 大

TEL 03-3405-5252

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	1,242	—	87	—	70	—	240	—
20年3月期第1四半期	1,521	11.6	36	—	8	—	12	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	1,538.46	1,525.17
20年3月期第1四半期	81.14	80.18

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第1四半期	3,723	868	868	16.9	4,027.74	
20年3月期	3,870	703	703	12.7	3,140.92	

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 629百万円 20年3月期 491百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	2,410	—	150	—	110	—	248	—	1,586.32
通期	5,100	△12.4	430	126.3	350	560.4	384	—	2,456.24

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 有
 新規 一社(社名) 除外 1社(社名 ORICON CNS INC.)
 (注)詳細は、3ページ 定性的情報・財務諸表等「4. その他」をご覧ください。
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの
 ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
 ② ①以外の変更 無
 (注)詳細は、3ページ 定性的情報・財務諸表等「4. その他」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 156,378株 20年3月期 161,046株
 ② 期末自己株式数 21年3月期第1四半期 一株 20年3月期 4,710株
 ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第1四半期 156,347株 20年3月期第1四半期 156,294株
 ※平成20年6月20日付で自己株式全てを消却いたしました。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載した業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 当連結会計年度より、「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い、四半期連結財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国の経済は、前連結会計年度からの米国サブプライムローン問題の深刻化に加え、原油・原材料価格の高騰等が影響し、景気の先行き不透明感が強まる状況で推移いたしました。

このような状況下、当第1四半期連結会計期間において当社グループは、主力事業であるメディア事業、特にWEBメディア事業における広告販売の拡大に努め、さらにデータベース事業の新たな柱として、当社グループの情報収集力を活かし、書籍ランキング事業の立ち上げを図りました。

その結果、売上高は、前年同期と比べWEB広告の売上が伸びたものの、子会社2社（フランクリン・ミント株式会社、ORICON CNS INC.）が連結除外になったことなどを主な要因として、前年同期比18.3%減の1,242,421千円となりました。なお、連結除外となった2社の売上高を除いて比較すると、前年同期の売上高が1,082,705千円、当第1四半期連結会計期間の売上高が1,136,292千円であることから、売上高は53,587千円増加しています。

一方、利益においては、書籍ランキングやエンタテインメント業界に特化した人材情報提供サービス等の新事業の立ち上げ費用の発生、並びに内部統制関連費用等の管理系費用の増加等の減益要因があったものの、WEB広告の売上増等の増益要因がそれを吸収して上回ったことによって、営業利益87,154千円（前年同期比138.2%増）、経常利益70,944千円（前年同期比741.7%増）を計上し、前年同期と比べ大幅な増益となりました。また、株式会社oricon ME及びORICON CNS INC.の株式売却益215,727千円を特別利益として計上したことによって、当四半期純利益は240,533千円（前年同期は12,681千円）となりました。

当第1四半期連結会計期間の事業の種類別セグメント状況は、以下のとおりです。

(1) メディア事業

① WEBメディア事業

コンテンツの拡充やサイトのリニューアルを継続的に行ったこと、並びに「Yahoo! JAPAN」及び「mixi」へのエンタテインメント系ニュース提供強化によって当社サイトへのユーザー誘導が促進されたこと等により、平成20年5月度に月間ユニークユーザー総数が1,225万3千人となって過去最高を更新するなど、前年同期と比べサイト来訪者数が増加しました（ネットレイティングス社・サイトセンサス調べ）。このことを背景として、広告販売が拡大し、「ORICON STYLE」広告全体の売上高は前年同期比67百万円増（34.0%増）の264百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間中に連結除外となった韓国子会社ORICON CNS INC.については、当第1四半期連結会計期間において売上高106百万円を計上しましたが、事業を縮小して運営したため、売上高は前年同期と比べ151百万円減少しました。

これらの結果、当第1四半期連結会計期間のWEBメディア事業全体の売上高は、前年同期比84百万円減（18.5%減）の370百万円となりました。

② モバイル事業

着信メロディーの売上減は、下げ幅を縮小しながらも続きましたが、この売上減少分を着うた[®]と着うたフル[®]の売上増加分が上回ったことによって、当第1四半期連結会計期間のモバイル事業全体の売上高は、前年同期比19百万円増（4.5%増）の437百万円となりました。

③ 雑誌事業

音楽系雑誌は堅調に推移したものの、キッズファッション誌「キッズスタイル」を平成19年10月発売号をもって休刊したことを主な要因として、当第1四半期連結会計期間の雑誌事業全体の売上高は、前年同期比42百万円減（11.9%減）の311百万円となりました。

以上の結果、メディア事業全体の当第1四半期連結会計期間の売上高は、前年同期比107百万円減（8.8%減）の1,118百万円となりました。

(2) データベース事業

インターネットによる音楽マーケティングデータの有料提供サービス「真大樹」が堅調に推移したことを主な要因として、データベース事業全体の当第1四半期連結会計期間の売上高は、前年同期比9百万円増（8.3%増）の123百万円となりました。

なお、前年同期には、平成19年9月に事業撤退したフランクリン・ミント事業（通販事業）の売上高181百万円を計上しておりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は3,723,556千円となり、前連結会計年度末と比べ147,162千円減少しました。主な増減は、流動資産では現金及び預金の減少221,797千円、受取手形及び売掛金の減少213,162千円、貸倒引当金の減少100,981千円、固定資産では投資有価証券の増加186,557千円等がありました。また、負債の部においては、短期借入金が154,250千円増加したものの、社債200,000千円を償還するとともに長期借入金が150,200千円減少し、有利子負債が前連結会計年度末と比べ195,950千円削減されました。

純資産合計は、当四半期純利益240,533千円の計上、為替換算調整勘定の減少等が主な変動要因となり、前連結会計年度末と比べ164,933千円増加し、868,356千円となりました。また、早期に配当が可能となる体制を整えること等を目的として、資本準備金の額を減少させて利益剰余金を増加させ、繰越損失の削減を図っております。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比べ222,697千円減少し、460,691千円となりました。

営業活動により増加した資金は46,004千円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益280,433千円を計上したものの、関係会社株式売却益215,727千円を調整したことによるものであります。

投資活動により減少した資金は34,895千円となりました。これは主に、投資有価証券の取得による支出219,900千円、関係会社（株式会社oricon ME）株式売却による収入160,000千円、連結の範囲の変更を伴う子会社（ORICON CNS INC.）株式の売却による収入95,560千円によるものであります。

財務活動により減少した資金は195,286千円となりました。これは主に、社債の償還による支出200,000千円によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年3月期第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、各事業が概ね計画通りに推移しており、売上高、営業利益、経常利益については、平成20年5月15日に発表した予想数値に変更はありません。なお、最終利益については、当第1四半期の決算過程において、当第1四半期に株式を譲渡し連結除外となった ORICON CNS INC. に関し、未実現の為替差益を特別利益として計上することになったことを主な要因として、平成20年7月28日に平成21年3月期第2四半期連結累計期間の四半期純利益及び通期の当期純利益の修正を行っております。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

当第1四半期連結会計期間においてORICON CNS INC. については、株式を売却したため、連結の範囲から除いております。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

1. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

2. たな卸資産の評価に関する基準の適用

「棚卸資産の評価に関する基準」（企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号）を当第1四半期連結会計期間から適用し、評価基準については、原価法から原価法（収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）に変更しております。

これによる損益に与える影響はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	469,991	691,788
受取手形及び売掛金	907,307	1,120,470
商品	7,873	9,102
仕掛品	15,771	14,394
販売用不動産	115,208	115,208
その他	292,315	285,173
貸倒引当金	△24,147	△125,128
流動資産合計	1,784,320	2,111,009
固定資産		
有形固定資産	186,525	162,103
無形固定資産		
のれん	131,617	134,125
その他	304,517	291,113
無形固定資産合計	436,134	425,238
投資その他の資産		
投資有価証券	758,474	571,916
その他	573,688	616,500
貸倒引当金	△15,587	△16,050
投資その他の資産合計	1,316,575	1,172,367
固定資産合計	1,939,235	1,759,710
資産合計	3,723,556	3,870,719
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	252,170	255,112
短期借入金	1,476,550	1,322,300
1年内償還予定の社債	0	200,000
未払法人税等	8,176	13,121
返品調整引当金	15,473	15,188
その他	427,630	526,991
流動負債合計	2,180,000	2,332,713
固定負債		
長期借入金	675,200	825,400
退職給付引当金	0	9,182
固定負債合計	675,200	834,582
負債合計	2,855,200	3,167,296

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,078,450	1,078,117
資本剰余金	333	933,516
利益剰余金	△462,928	△1,465,125
自己株式	0	△171,853
株主資本合計	615,855	374,656
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	13,994	13,877
為替換算調整勘定	0	102,505
評価・換算差額等合計	13,994	116,383
少数株主持分	238,505	212,383
純資産合計	868,356	703,423
負債純資産合計	3,723,556	3,870,719

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)
売上高	1,242,421
売上原価	705,194
売上総利益	537,227
返品調整引当金戻入額	15,188
返品調整引当金繰入額	15,473
差引売上総利益	536,942
販売費及び一般管理費	449,787
営業利益	87,154
営業外収益	
受取利息	927
受取家賃	1,773
その他	960
営業外収益合計	3,661
営業外費用	
支払利息	13,266
株式関連費	4,268
その他	2,336
営業外費用合計	19,871
経常利益	70,944
特別利益	
関係会社株式売却益	215,727
貸倒引当金戻入額	1,165
特別利益合計	216,893
特別損失	
固定資産除却損	2,704
投資有価証券評価損	4,700
特別損失合計	7,404
税金等調整前四半期純利益	280,433
法人税、住民税及び事業税	7,139
法人税等調整額	14,897
法人税等合計	22,036
少数株主利益	17,863
四半期純利益	240,533

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間
 (自 平成20年4月1日
 至 平成20年6月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	280,433
減価償却費	38,340
のれん償却額	2,507
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,165
受取利息及び受取配当金	△927
支払利息	13,266
関係会社株式売却損益 (△は益)	△215,727
売上債権の増減額 (△は増加)	75,220
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△532
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,941
その他	△121,634
小計	66,838
利息及び配当金の受取額	95
利息の支払額	△15,053
法人税等の支払額	△5,876
営業活動によるキャッシュ・フロー	46,004
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△63,484
無形固定資産の取得による支出	△36,967
投資有価証券の取得による支出	△219,900
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	95,560
関係会社株式の売却による収入	160,000
貸付金の回収による収入	20,000
その他	9,895
投資活動によるキャッシュ・フロー	△34,895
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	66,250
長期借入金の返済による支出	△62,200
社債の償還による支出	△200,000
株式の発行による収入	666
配当金の支払額	△2
財務活動によるキャッシュ・フロー	△195,286
現金及び現金同等物に係る換算差額	△38,518
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△222,697
現金及び現金同等物の期首残高	683,388
現金及び現金同等物の四半期末残高	460,691

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

a. 事業の種類別セグメント情報

当第1四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年6月30日）

	データベース 事業 (千円)	メディア 事業 (千円)	その他 事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	123,643	1,118,777	—	1,242,421	—	1,242,421
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	60,860	30,100	—	90,960	(90,960)	—
計	184,503	1,148,877	—	1,333,381	(90,960)	1,242,421
営業損益	32,104	197,552	△493	229,164	(142,010)	87,154

b. 所在地別セグメント情報

当第1四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年6月30日）

本邦の売上高は、全セグメントの売上高の合計に占める割合が90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

c. 海外売上高

当第1四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年6月30日）

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成20年6月20日付で、保有する自己株式全て（171,853千円）を消却し、その他資本剰余金から同額を取崩しております。また、平成20年6月27日付で、資本準備金（336,908千円）をその他資本剰余金に振替えた後、その他資本剰余金全額（765,055千円）を繰越利益剰余金に振替えております。

「参考資料」

前四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

科目	前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期)
	金額(千円)
I 売上高	1,521,452
II 売上原価	923,659
売上総利益	597,792
III 販売費及び一般管理費	561,206
営業利益	36,586
IV 営業外収益	4,319
V 営業外費用	32,476
経常利益	8,428
VI 特別利益	
投資有価証券売却益	19,749
その他	21,190
特別利益合計	40,939
VII 特別損失	
特別退職金	6,965
特別損失合計	6,965
税金等調整前四半期純利益	42,403
税金費用	35,560
少数株主損失	5,838
四半期純利益	12,681

(2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期)
区分	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	42,403
減価償却費	44,818
投資有価証券売却益	△19,749
売上債権の減少額	162,572
たな卸資産の増加額(△)	△13,834
仕入債務の減少額(△)	△16,174
その他	△43,121
小計	156,914
法人税等の支払額	△74,750
その他	△14,276
営業活動によるキャッシュ・フロー	67,887
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△18,838
無形固定資産の取得による支出	△35,134
投資有価証券の売却による収入	30,000
その他	10,961
投資活動によるキャッシュ・フロー	△13,011
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の増加額	184,359
長期借入金の返済による支出	△46,800
その他	51
財務活動によるキャッシュ・フロー	137,611
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△7,714
V 現金及び現金同等物の増加額 (又は減少額)	184,773
VI 現金及び現金同等物の期首残高	694,410
VII 現金及び現金同等物の期末残高	879,184

(3) セグメント情報

a. 事業の種類別セグメント情報

前年同四半期（平成20年3月期第1四半期）

	データベース 事業 (千円)	メディア 事業 (千円)	フランクリン・ ミント事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高	172,637	1,256,090	181,224	1,609,952	(88,500)	1,521,452
営業費用	136,723	1,116,300	186,027	1,439,050	45,815	1,484,866
営業損益	35,913	139,790	△4,802	170,901	(134,315)	36,586

b. 所在地別セグメント情報

前年同四半期（平成20年3月期第1四半期）

	日本 (千円)	アジア (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高	1,263,929	257,522	1,521,452	—	1,521,452
営業費用	1,196,953	287,912	1,484,866	—	1,484,866
営業損益	66,976	△30,390	36,586	—	36,586

c. 海外売上高

前年同四半期（平成20年3月期第1四半期）

	アジア	計
I 海外売上高 (千円)	258,066	258,066
II 連結売上高 (千円)	—	1,521,452
III 連結売上高に占める海外売上 高の割合 (%)	17.0	17.0